

記入日：令和2年5月13日

1. 事業所名（事業名）

WEL' S ARK（就労移行支援事業）

2. 主な対象者（知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害等）

知的障害、精神障害、発達障害、身体障害

3. 週間スケジュール ※時間・内容を自由に記載ください

曜日 時間	内容				
	月	火	水	木	金
10:00 ～ 12:00	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題
昼食					
13:00 ～ 15:00	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題	電話・メールでその日の訓練課題の確認 体調の確認 個別課題

4. 支援内容

1) 訓練の内容 ※訓練で使用している具体的な内容をご紹介ください

ツール	内容（課題の内容・使い方）	時間	結果
電話連絡 （1日2回）	<ul style="list-style-type: none"> 作業開始前と作業終了後に電話連絡。 体調についても併せて確認。 	5分	繰り返し行うことで電話対応（挨拶、言葉遣い）が身につけている。
メール連絡 （1日2回）	<ul style="list-style-type: none"> 電話での連絡が難しい方については作業開始前と作業終了後にそれぞれメールでのやりとり。 体調についても確認 	5分	発語に不安のある方に対してはメールを活用することで、コミュニケーションを取ることができている。
パソコン訓練	<ul style="list-style-type: none"> 事業所のノートパソコンをご自宅に郵送して在宅訓練期間中はお貸ししている。 タイピング、ローマ字入力の練習、事業所で行っている訓練用ソフトを使用。 	120分	事業所に通っている時と同様の訓練内容を提供できている。
事務補助訓練	<ul style="list-style-type: none"> MWS等を中心としたパソコンを使用しない課題 ペン習字、計算問題 	120分	事業所に通っている時と同様の訓練を提供できている。
DVDの貸し出し	<ul style="list-style-type: none"> 以前に制作をした法人の紹介DVDをお渡しし法人の取り組み等について知っていただくようにしている。（4月から利用された方に向けて） 	60分	ご家庭にDVDをお渡ししているがまだご覧にはなっていない。

体調管理チェックシート	事業所で作成したチェックシートに記入をしてもらう。体温・食欲・睡眠・自宅での活動を記入できるシート。	5分	検温等の意識が身についてきている。
ビジネスマナーの勉強	ビジネスマナーやコミュニケーションに関する参考書をコピーしてお渡ししている。振り返り時に読んでみた感想や分からなかった点を振り返りしている。	120分	一人で進めることもでき、振り返り時に感想等も聞くことができている。

2) フォローアップの方法

①訓練課題

- ・事業所から在宅で実施可能な課題を提案しご本人に課題を選んでもらっている。
- ・パソコン等訓練キットを各ご家庭に郵送して、リモートでの訓練を行っていただく。報告はメールまたは電話で1日2回行っている。

②就職活動支援

- ・現状実習を行う予定だった方が多数のため、実習先企業の状況に合わせて柔軟に対応している。
- ・今年の4月から利用をされた方やまだ就職活動を進めていない利用者の方は、在宅で支援においては就職活動に向けての支援は実施できていない。

③生活支援

- ・体調管理チェックシートを作成し体温・食欲・睡眠・自宅での活動を記入してもらっている。

④その他

- ・すでにご就職された方への定着支援に関しては、各企業へのご訪問での対応が難しいため、一人ひとりお電話での対応を取っている。障害上お電話での対応が難しい方に関しては、メールでの対応を取っている。
- ・今年の4月から利用をされた方が多くいらっしゃるため、ほとんどアセスメントを取れていない状況から在宅訓練を行うことになった。提供できる訓練に限りがあるなかで行える課題を提供し、1日2回の連絡時に体調等の確認を行うことで生活リズムの安定に繋がっている。
- ・公共交通機関を使用して通所をされていた方については在宅支援を提供し、徒歩、自転車で通所をされていた方については時間を短縮して通ってもらっている。(1日の通所人数は1~2名程度)
- ・現在在宅支援を受けている方が通所を再開される際に安心して訓練に参加できるように事業所の環境整備(アクリル板の設置、椅子や机の配置等)を行っている。

5. その他

※参考になる資料等で掲載可能なものがあれば、添付いただければと思います。よろしくお願いたします。関係機関からの問い合わせが多いため以下の動画で情報発信を行った。

<https://www.youtube.com/watch?v=ZaSuy9DN0UA&t=417s>

記入者： 強瀬 健一・杉村 拓紀